



ほのか診察室

シリーズ
第140話

男性の乳房が腫れたとき

市民病院
乳腺外科非常勤医師
(浜松医科大学医学部
附属病院乳腺外科)

おぐら ひろゆき
小倉 廣之 監修



▽市民病院(代表) TEL 22・2171

男性で乳房が腫れてきたと感じたことはありますか？

乳房が腫れてくると、多くの人は「乳がん」を心配するかもしれません。しかし、乳がんは乳房内に明らかかな「しこり」ができるものです。

日本で新たに乳がんと診断される男性は年間700人程度で、頻度はそれほど高くありません。実際に乳房が腫れ、「しこり」を感じて外来受診される男性の多くは「女性化乳房症」です。今回は乳腺の病気である「女性化乳房症」についてお話しします。



●「女性化乳房症」とは？

男性の乳腺組織が何らかの原因で肥大し、乳房が膨らむことです。片側だけが膨らむ方もいれば、両側が膨らむ方もいます。

一症状は、乳房が腫れることで衣服が触れた際に不快に感じたり、痛みを伴ったりします。女性のような大きな膨らみになることもあります。

●原因について

・生理的なもの

【思春期】
男性の体内で産生された男性ホルモンの一部は女性ホルモンに変換されます。通常であれば女性ホルモンの割合は男性ホルモンに比べて微量なため、乳腺を大きく成長させることはありません。しかし、ホルモン環境が急激に変化する思春期では、男性でも女性ホルモンが一時的に多くなることで乳房が腫れることがあります。

【高齢者】

反対に男性ホルモンの産生が減少して、体内での女性ホルモンの割合が相対的に増加したと勘違いして、乳房が腫れることがあります。

・薬の副作用によるもの

女性ホルモンの薬、尿を出しやすくする薬、高血圧の薬、心臓の薬、胃潰瘍・胃炎の薬、吐き気止め、抗アレルギー薬、抗けいれん薬、気管支拡張剤、精神安定剤、睡眠剤などです。詳細なメカニズムは明らかとなっていないませんが、一部の薬剤の副作用が原因となることがあります。

・乳腺以外の病気によるもの

甲状腺の病気、泌尿器の病気、副腎の腫瘍、腎不全や肝硬変、肺がんなど特定の病気が原因となることがあります。

●対処はどうすればいいですか？

薬剤が原因の場合は、改善される場合もあるため、主治医に相談しましょう。

生理的なものであれば、半年から1年で症状がなくなるものが多いので、あまり心配はいりません。しかし、男性乳がんや他の病気のことがあるため、長引くときや心配なときは医療機関を受診し、専門の医師に相談しましょう。